

川崎市高津スポーツセンターの指定管理予定者の選定結果について

1 概要

(1) 施設概要

名 称：川崎市高津スポーツセンター

所 在 地：川崎市高津区二子3丁目15番1号

施設内容：スポーツの指導及び助言に関すること

スポーツ及び体力についての相談に関すること

各種スポーツ教室の開催に関すること

スポーツの指導者育成のための研修会及び講習会の開催に関すること

スポーツのために施設及び設備を利用に供すること

その他スポーツセンターの設置目的を達成するために必要な事業に関する
こと

(2) 指定期間

令和8年4月1日～令和13年3月31日

(3) 指定管理予定者の概要

名 称：特定非営利活動法人 高津総合型スポーツクラブSELF

所在地：川崎市高津区二子5丁目14番31号

主な業務内容：

- ・地域住民のスポーツ・文化活動推進に関する事業
- ・地域住民の健康保持増進に関する事業
- ・地域住民のコミュニケーションの促進に関する事業
- ・学校施設及びスポーツ施設・文化施設の管理運営に関する業務
- ・全国・神奈川県・川崎市総合型スポーツクラブネットワーク事業

* 指定管理者の決定は、令和7年第4回市議会定例会（12月議会）における指定議案可決後となります。

2 選定の経緯

令和7年 7月 募集開始

令和7年 9月 募集締切り

令和7年 9月 民間活用事業者選定評価委員会

令和7年10月 指定管理予定者を決定

3 応募状況

説明会参加：2団体

応 募 団 体：1団体（特定非営利活動法人高津総合型スポーツクラブSELF）

4 民間活用事業者選定評価委員会委員

浅 沼 由 紀（税理士 東京地方税理士会川崎北支部）

垣 内 恵美子（政策研究大学院大学 名誉教授）

柴 田 紘 希（日本体育大学スポーツマネジメント学部 助教）

富 川 理 充（専修大学商学部 教授）

福 島 康 仁（日本大学法学部・日本大学大学院法学研究科 教授）

5 選定理由

選定された団体の提案は、仕様書に定めた条件を満たしており、事業内容や収支計画も妥当であること、また、地域密着の姿勢に根差した安定的・継続的な事業への取組が明確に示されるとともに、施設の利用環境の改善や地域資源の活用等のサービス向上への取組が具体的であることから、市民のためのスポーツの普及及び振興に寄与する点でも期待が持てるものであり、次に掲げる事項を総合的に評価して、当該団体を選定した。

（１）事業目的の達成とサービスの向上への取組

当該施設の設置目的を理解し、性別・年代を問わず幅広い世代を対象としたスポーツ教室や地域資源である多摩川河川敷などを活用した屋外スポーツ教室の実施、近隣の保育園から大学までの各種学校及び近隣飲食店等との連携など、全ての人が利用しやすい施設であるための取組が具体的に提案されていたことを評価した。

（２）事業経営計画と管理経費削減等への取組

高齢夫婦の参加割引や各種スポーツ物品の販売及びレンタル品の充実などの施設の利用機会の促進や収入源の確保、一部教室事業の支出の見直しによる経費の削減、トレーニング機器などの運動器具を最新機種へ更新を行うなど、利用者ニーズへの対応と適切な経営計画が示されていたことを評価した。

（３）事業の安定性・継続性の確保への取組

モニタリングについて、調査やニーズ把握の手法に工夫を行い、多様な意見の収集を行うとともに、過去の調査内容や他の類似施設への独自調査の実施などで収集した意見等を主体的に改善する体制が整備されていることを評価した。

（４）応募団体自身についての評価

当該施設の運営実績と、現在の財務状況などから、当該施設の健全で安定的な管理運営が可能であると見込まれることを評価した。

（５）応募団体の取組

環境配慮やコンプライアンスへの対応など、組織として具体的な取組を示しているほか、市内中小事業者への優先発注など、地元資源を生かした運営を推進している点の評価した。

6 審査結果（※基準点 600 点以上）

選定基準	配点	指定管理 予定者
①事業目的の達成とサービスの向上への取組	425点	332点
②事業経営計画と管理経費縮減等への取組	275点	202点
③事業の安定性・継続性の確保への取組	125点	78点
④応募団体自身についての評価	100点	72点
⑤応募団体の取組	75点	55点
実績評価点 (標準を0点として、加減点)		50点
合 計	1,000点	789点

7 指定管理予定者として選定された団体の主な提案内容

- ・幼児から高齢者までの幅広い世代を対象とした多様なプログラムによる定期教室、予約不要の教室など年間60以上のスポーツ教室を実施する。
- ・地域資源である多摩川河川敷を有効活用したウォーキング&ランニング教室の実施や、妊婦も無理なく運動できる教室の新設など、ユニバーサルスポーツのさらなる充実を図る。
- ・より多くの市民が気軽に利用できるよう、高齢夫婦割引や低価格での教室実施など、利用環境の充実を図る。
- ・トレーニング機器の最新機種への入れ替えや、トレーニング室における女性限定エリアの設置のほか、パーソナルレッスンの実施等によるトレーニング指導の充実に取り組む。
- ・競技スポーツ（5種目）、健康体操（4種目）、小学生対象（3種目）、障害者や障害児を対象としたもの（1種目）のスポーツデー（個人開放事業）を計画的に実施する。
- ・武道室や研修室を活用した土日等週末におけるスポーツデーの実施など、利用者の多様な生活様式に合わせたさらなる運動機会の創出を図る。
- ・近隣店舗と連携した広報物である「スポセンマップ」や「タカスポごきんじょWAKUWAKUマップ」の作成や、SNSを活用した動画情報の等の発信など効果的な広報に取り組む。
- ・登録のあった団体に対し、施設の空き状況メール配信サービスを実施し、より効果的な施設運用に取り組む。

8 提案額

指定期間総額 262,100千円

(川崎市高津区役所まちづくり推進部地域振興課地域スポーツ推進担当)

電話 044-861-3145